

書評：新刊書等について、執筆者による研究史的評価を含めて述べたもの。

新刊紹介：新刊書の内容を紹介したもの。

関連情報：本学会会員に参考となる情報。

ただし、学会誌編集委員会は、採用の条件として、種別の変更を投稿者に求めることがある。

### 3. 原稿・要旨・キーワード

執筆用語は日本語あるいは英語とする。

日本語原稿は、横書きとし、日本文要旨（400字程度）と英文要旨（200語程度）を用意する。

英語原稿は、英文要旨（200語程度）と日本文要旨（400字程度）を用意する。

両言語によりキーワード5語を記す。（当面、論文等執筆用語は日本語あるいは英語とするが、要旨は英語以外の諸言語も認める。）

英語を含め、日本語以外の言語については、執筆者において責任を持つこと。具体的には執筆要領を参照。

短信、書評、新刊紹介、関連情報については、キーワードと要旨は不要とする。

	日 本 語	英 語
研究論文	2万字程度 (400字詰め原稿用紙50枚程度)	5000語程度
・研究ノート ・調査報告 ・政策提言	1万字程度 (400字詰め原稿用紙25枚程度)	2500語程度
・短 信 ・書 評 ・新刊紹介 ・関連情報	4千字程度 (400字詰め原稿用紙10枚程度)	1000語程度

注) 文字数、語数には注や句読点等も含める。

文字数あるいは語数の上限は定めないが、他の投稿者との公平性の観点からあまりにも多すぎると学会誌編集委員会が判断した場合には、採用の条件として、文字数または語数の削減を求めることがある。